

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	石巻赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社宮城県支部

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	看護学科	夜・通信	47 単位 1185 単位時間	9 単位 240 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページ http://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第 2 号の 2－②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2－①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	石巻赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社宮城県支部

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営会議
役割	本校学則に規定される会議であり、学校運営に関する主要事項を審議する本校における最高議決機関である。 本会議で決定した運営方針に基づき、アクションプラン等を作成し、教育水準の向上に取り組んでいる。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
日本赤十字社宮城県支部 事務局長（現職）	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日	養成主体である支部の事務局長
石巻赤十字病院副院長 （3 名/現職）	〃	母体病院副院長 非常勤講師
石巻赤十字病院看護部長 （現職）	〃	母体病院看護部長
石巻赤十字病院事務副部長 （現職）	〃	母体病院事務部長
（備考）		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	石巻赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社宮城県支部

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 【作成過程】 ○専任教師 教師会議で検討後、担当科目を作成している。 ○外部講師 学内カリキュラム検討委員会より、本校の教育目標等を提示し、授業計画作成を依頼している 【公表】 ○方法 ホームページへ掲載し、閲覧できるようにしている。 ○時期 4月に掲載。	
授業計画書の公表方法	https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 「石巻赤十字看護専門学校単位認定規程」 ○成績評価 授業科目ごとに定められた基準（シラバスに記載）に基づき、授業科目担当者が総合的に判断している。 ○判定基準 100点から80点をA、79点から70点をB、69点から60点をCとして合格、59点以下をDとして不合格とする。 ○単位認定 教育会議で審議し認定している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) ○評価方法 授業科目毎の成績評価（100 点満点）の平均値を算出し序列をつけている。 ○公表 各教科担当者より、授業開始日に説明しているが、各学年担任からも成績配布の際に再度説明している。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ○内容 卒業時の到達目標、学年目標を策定している。「履修の手引き」 ○卒業認定 教育会議で審議し認定している。 本校に3年以上在学し、教育課程に定められた授業科目を履修し、課程（103 単位）を修得した者について卒業を認定する。 出席すべき日数の3分の2を超えて出席した者について卒業を認める。 ○公表 在校生には、「石巻赤十字看護専門学校単位認定規程」、「学生ガイド」、「履修の手引き」、「シラバス」	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	石巻赤十字看護専門学校
設置者名	日本赤十字社宮城県支部

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	日本赤十字社本社ホームページ http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
収支計算書又は損益計算書	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
財産目録	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
事業報告書	http://www.jrc.or.jp/about/financialresult/
監事による監査報告（書）	http://www.jrc.or.jp/about/kansa/report/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士		高度専門士	
医療		専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	教育課程 3090 単位時間／103 単位	1635 単位 時間/ 63 単位	390 単位 時間/ 16 単位	1035 単位 時間/ 23 単位	単位時間 /単位	30 単位 時間/ 1 単位
			3, 090 単位時間／103 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		109 人	0 人	12 人	73 人	85 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 本校には、赤十字の基本理念である「人道」の実践者育成、赤十字救護看護師を育成するという使命がある。この2つの命題から「人間」、「環境」、「健康」、「看護」、「学習」、「赤十字」の6つの主要概念に基づきカリキュラムを作成している。
成績評価の基準・方法
（概要） 授業科目ごとに定められた基準に基づき、授業科目担当者が試験成績および当該授業に対する日常の取り組みと成果を総合的に判断する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業・進級の認定は各授業科目の成績に基づき教育会議で審議し決定する。（授業料等の滞納のない者） ○卒業認定 本校に3年以上在学し、教育課程に定められた授業科目を履修し、103 単位（新教育課程）を修得した者について卒業を認定する。（本校学則第29条） 出席すべき日数の3分の2を超えて出席した者について卒業を認める。

○進級認定 学年ごとに定められた単位数の全単位を修得した者について進級を認定する。 授業科目を履修した学生に対し、試験により単位を与える。（本校学則第 27 条）
学修支援等 （概要） 担任、キャリア教育委員会、国家試験対策委員会、校医、学校カウンセラー等による学業継続、国家試験・採用試験合格率 100%に向けた相談体制がある。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
40 人 (100%)	1 人 (2.5%)	39 人 (97.5%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 病院			
（就職指導内容） 担当教師を 2 名配置し、学生一人一人が希望する就職先に就職できるよう、学年ごとの支援計画を作成し実施している。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
109 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） ○担任による面談の実施や、健康担当教師、学校カウンセラーを配置し、学生からの相談体制を整備している。 ○保護者と連携を取り、相談活動の充実に努めている。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護 学科	150,000 円	450,000 円	0 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
入学後に日本学生支援機構の給付奨学金を申請した学生は、前期授業料の納付期日の猶予措置を講じた。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン(日本赤十字社平成 27 年度版)」に基づき実施している。 https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制） 令和元年度より、学校関係者評価者会議を年 1 回（2 月下旬）開催している。「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン（日本赤十字社平成 27 年度版）」に沿い、学校職員が自己評価・点検した内容をまとめたものを学校関係者評価の委員に提示し、意見交換を行っている。 その項目は「教育理念・教育目的・教育目標」「学校運営」「教育活動」「学修成果」「学生支援」「教育環境」「学生の募集と受入れ」「財務」「法令等の遵守」「社会貢献・地域貢献」「国際交流」の 11 領域 249 項目（小項目）である。その会議で得られた意見は、次年度のカリキュラム委員や実習調整者など、それぞれの担当者が中心となり教育の充実につなげている。内容によっては次年度以降に取り組むこともある。学校関係者評価者委員は、保護者と臨地実習施設職員である。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
保護者 臨地実習施設職員【石巻赤十字病院看護部】	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	保護者代表 7 名 1 学年 3 名 2 学年 2 名 3 学年 2 名 石巻赤十字病院 看護部教育専従者（看護師） 1 名
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/		

第三者による学校評価（任意記載事項）

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

<https://www.ishinomaki.jrc.or.jp/school/>